

ブロック活動報告書

担当理事名 廣金 和枝

【ブロック名】	北陸, 近畿南ブロック
【加入校】	43校(2024年3月現在)
【担当者】	ブロック理事:◎廣金 和枝(兵庫医科大学) ブロック委員:目良 宣子(森ノ宮医療大学), 関口敏彰(森ノ宮医療大学), 笹井 佐和子(森ノ宮医療大学), ¥小路 浩子(神戸女子大学)
	50音順, ◎ブロック委員長, ¥ブロック会計担当, ()所属名
【活動方針】	全保教全体の活動と呼応しながら, 養成学校指定規則の改正時期に相応しいブロック活動を展開し, 各校における公衆衛生看護学教育の質の向上を図る。
2023(令和5)年度	
達成目標	1. 保健師教育担当者の立場からカリキュラム改正に向き合い, 保健師教育と看護師教育の質を高める具体的方策について, 情報収集と意見交換を行う。 2. より質の高い公衆衛生看護学教育の実践に向けて, 教員研修会の参加会員校を増やす。 3. ブロック活動運営マニュアルに沿って活動しながら, 次年度のブロック活動運営に役立てるためにマニュアル内容の追加修正を行う。
活動計画	1. ブロック定例会議の開催 1) 2023年度合同ブロック定例会議(第1回) Zoomにて開催 日程:2023年9月30日(土)16:30~17:00 内容:8月理事会報告, 2023年度活動計画 ほか 2) 2023年度合同ブロック定例会議(第2回) Zoomにて開催 日程:2024年2月11日(日)16:30~16:45 内容:11月理事会報告, 第1回合同研修会報告, 2024年度活動・予算計画 ほか 2. 2023年度合同研修会の開催・運営 1) 第1回:研修テーマ:「保健師教育課程の質を保証する評価基準」の改訂 情報提供:教育体制委員会委員長 長崎大学 中尾理恵子教授 教育体制委員会副委員長 名古屋学芸大学 西出りつ子教授 日程:2023年9月30日(土)13:30~16:10 (定例会議同日)Zoomにて開催 当日参加者:55名(両ブロック45名, 他ブロック10名) 情報提供後にグループワークにて改訂案の9項目の評価基準の意図および項目の内容や表現, 多様な教育課程での活用可能性などについて検討した。 2) 第2回:研修テーマ:生活困窮と健康増進~社会からの孤立を防ぐ, 生きづらさに応える地域づくりのために~これからの保健師活動を考える 講師:厚生労働省 保健指導室室長補佐 尾川春香様 シンポジスト:東邦大学 岸恵美子教授, 美作市福祉政策課 春名雄一様, 宍粟市福祉相談課 大塚正雄様, 京都府脱ひきこもり支援センター 木村佳美様 日程:2024年2月11日(日)13:30~16:30 (定例会議同日)対面にて開催 当日参加者:48名(両ブロック31名, 他ブロック3名, 両ブロック会員校がお世話になっている実習施設の保健師14名) 重層支援での協働の仕方, 協働における保健師の役割などが話題となり, 活発な意見交換が行われ, 今後の課題を共有することができた。 3. ブロック活動体制の整備 1) ブロック活動運営に関する合同委員会の開催 日程:2023年6月~2024年3月に複数回実施(2回程度/オンライン会議を含む) メンバー:ブロック理事, ブロック委員 2) ブロック活動運営マニュアルの充実 ブロック活動運営マニュアルに沿って活動し, 内容の追加修正を行った。 4. 北陸会員校5校の被災状況の確認 2024年1月1日に発生した能登地震への対応として, 北陸会員校5校の被災状況, 教育支障の有無について, 健康危機管理対策委員長鈴木良美先生にご助言ご助力いただきながら架電にて確認, 支援ニーズについても聞き取り, 理事MLで情報共有を行った。